

「意欲的に学び、高めあい、地域から信頼され誇りに思える学校」をめざして



布水だより

No. 14

令和4年3月10日
布水中学校
校長 松田 英樹

令和3年度「後期 学校評価アンケート」について

保護者の皆様には、前期に引き続き Google フォームによるアンケートにご回答いただきました。子どもたちも市から配布されたクロームブックを慣れた様子で扱い回答を入力してくれました。ご協力いただいた皆様には、誠にありがとうございました。

また学校関係者評価委員会につきましては、校内の感染状況に鑑みて、集合での形式を行うことは適切ではないと判断し、委員の皆さんへ資料をお送りして結果分析や次年度に向けての取組について評価・ご助言をいただく形に急遽変更しました。

これら後期学校評価結果やご助言等を受けて、次年度布水中学校の教育活動の改善と具体的な取組の工夫を図って参りたいと思います。

◇◆◇ 各アンケート結果と学校関係者評価 ◇◆◇

【アンケートの回答 …①あてはまる ②どちらかというにあてはまる ③どちらかというにあてはまらない ④あてはまらない
⑤わからない (※⑤は保護者アンケートのみ)】

【各符号 …◎各重点の目標、◆新規設問(昨年度の数値無)、・学校関係者評価・助言、☆改善策(次年度の取組へ)】

(1) 確かな学力の定着

◎新学習指導要領の全面実施に対応し、生徒が達成感を感じられる授業を実践する。

教員『わかる授業、達成感のある授業となるように努めた』(①+②)

A:95%以上 B:90%以上 C:80%以上 D:80%未満 R3.12:100% (R3.7:100%) …A

生徒『学校の授業がわかる』(①+②)

A:90%以上 B:80%以上 C:70%以上 D:70%未満 R3.12:87% (R3.7:85%) …B

保護者『お子さんは、授業がわかりやすいと言っている』(①+②)

A:80%以上 B:70%以上 C:60%以上 D:60%未満 R3.12:59% (R3.7:58%) …D

[学校関係者評価]

- ・生徒同士の意見交換、問題提言といった自由な発言ができる時間も大切にすること。
- ・1年時から目標を持って学習に取り組めるよう勉強の仕方や方法の指導を行うこと。
- ・生徒の「学校の授業がわかる」と、保護者の「お子さんは、授業がわかりやすいと言っている」の差が大きいのは課題である。

☆どの生徒にとってもわかる授業、達成感のある授業になっているか、生徒の受け止めに寄り添って授業の在り方を評価し改善を行っていきます。

☆授業内容が各種テスト問題にもつながっていることを意識できるよう取組を工夫します。

(2) 豊かな心の育成

◎生徒が自らの良さや成長を実感できるよう、取り組みの目的・目標を明確にし、質を向上させる。

教員『学校行事や生徒会活動が生徒の主体的活動になるよう指導した』(①+②)

A:85%以上 B:75%以上 C:65%以上 D:65%未満 R3.12:91% (R3.7:92%) …A

生徒『学校行事や生徒会活動に積極的に取り組んでいる』(①+②)

A:90%以上 B:80%以上 C:70%以上 D:70%未満 R3.12:87% (R3.7:83%) …B

生徒◆『自分は学校の一員だと感じている』(①+②)

A:90%以上 B:80%以上 C:70%以上 D:70%未満 R3.12:91% (R3.7:89%) …B→A

保護者『お子さんは学校行事や生徒会活動に取り組んでいる』(①+②)

A:90%以上 B:80%以上 C:70%以上 D:70%未満 R3.12:81% (R3.7:78%) …C→B

[学校関係者評価]

- ・生徒自らが学校行事やボランティア活動について、メール配信等で地域住民に伝えていくようにする。
- ・保護者アンケートに関して、保護者と学校の距離が広がっているように感じる項目がある。

☆全教職員が協力し、生徒が自ら発信する企画を立案するとともに、生徒が立案から関わったり、生徒が工夫したりする余地を残しつつ、行事を生徒と共に模索・構築していきます。
☆各種たよりや Google フォームを使ったアンケート等、様々な方法を活用し、生徒の活動の様子を発信することで親子の会話機会が増えるようにします。

(3)健全な体の育成

◎生徒が自己の健康と安全への意識と実践力を高めることができるようにする。

教員◆『健康教育や安全指導を通して安全・安心な学校づくりに努めた』(①+②)

A:90%以上 B:75%以上 C:60%以上 D:60%未満 R3.12:100% (R3.7:100%) …A

教員『部活動に係る活動方針に従って活動している』(①のみ)

A:80%以上 B:70%以上 C:60%以上 D:60%未満 R3.12:70% (R3.7:67%) …C→B

生徒『部活動に積極的に取り組んでいる』(①+②)

A:90%以上 B:75%以上 C:60%以上 D:60%未満 R3.12:89% (R3.7:92%) …A→B

[学校関係者評価]

・部活動方針に関しての教員の意識にあまり変化が見られないのは、新たな取組が必要なのではないか。

・大会や練習試合の中止が多々あったと思うが、制限なく活動が行われるよう願う。

☆年度当初行う部活動方針と共通実践事項の確認を確実に行ってまいります。

☆活動方針に沿った活動・休養を維持しつつ、生徒の意欲を向上・維持するため、自主的で探究的な学びを目指します。中・長期的の目標を持たせることで粘り強く活動に取り組む姿勢を育てます。

(4)持続可能な学校教育の体制づくり

◎安心安全で学びがいのある学校づくり、働きがいのある学校づくりを進める。

教員『保護者との連携について意識的に取り組んだ』(①+②)

A:90%以上 B:80%以上 C:70%以上 D:70%未満 R3.12:97% (R3.7:94%) …A

教員『情報共有に努め、報告・連絡・相談を着実に実行し組織的に対応している』(①+②)

A:90%以上 B:80%以上 C:70%以上 D:70%未満 R3.12:100% (R3.7:100%) …A

教員『本校の業務改善は進んでいる』(①+②)

A:90%以上 B:75%以上 C:60%以上 D:60%未満 R3.12:86% (R3.7:77%) …B

教員『時間外勤務時間』(平均時間：分)

A:45h以下 B:60h以下 C:70h以下 D:70hより多い

R3.9:C(67:58)、10:C(67:34)、11:B(59:01)、12:B(50:22) …D→C

教員◆『授業や行事等の中で、目的に応じてクロームブック等の情報端末を活用した指導ができた』(①+②)

A:90%以上 B:80%以上 C:70%以上 D:70%未満 R3.12:89% (R3.7:72%) …C→B

[学校関係者評価]

・地域の人材のさらなる活用を推進していくこと。

・今後オンライン授業など新たな方向にも活動を広げることになるが、学校運営の促進につなげられるよう工夫してほしい。

☆学校行事、PTA活動、地域貢献活動、学校公開等の情報を、適切な時期・方法・内容でご案内します。

☆アプリ等やその活用方法を紹介する研修を行い、苦手意識を減らすことに努めます。具体的な活用方法を教員全員で共有することで、新しい活用法も広げていきます。

◆◆自由記述欄◆◆について

アンケート末に『自由記述欄』を設定しました。24件の「ご意見、ご要望、感謝のお言葉、ご報告、等々」をいただきました。ありがとうございます。一部をご紹介します。

・制服や身だしなみの指定内容が古いのではないかと感じる。髪型や下着の色など。(他1件)

→全国的に校則の見直しが議題にあがっています。本校も現在生徒会を中心に様々な視点から校則の検分を行っています。

・毎日宿題を出してほしい。少しずつ提出日を設けてほしい。テストでつまづいている子向けの補習等を設けてほしい。(他1件)

→本校では計画的に学習できない生徒の割合が比較的高いので、進んで勉強できるようにすることが課題です。補充教室・質問教室を長期休業中やテスト前に設定しておりますのでご活用ください。

*学校だよりを通して、お答えできないご質問等もございましたが、引き続き今後のより良い学校作りのための参考とさせていただきます。今後ともご協力くださいますようお願いいたします。